

疾患発症リスク遺伝子多型による疾患発症コホート解析に関する研究

研究協力をお願い

当科では「疾患発症リスク遺伝子多型による疾患発症コホート解析」という研究を日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（院長：汲田 伸一郎）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

日本医科大学付属病院で「ゲノム研究バイオバンク事業」として、2003 年より「オーダーメイド医療実現化プロジェクト」、または 2013 年より「オーダーメイド医療の実現プログラム」に登録され、臨床情報と血液検体を提供いただいた患者さん

2. 研究の目的

本研究は、病気の発症に関係する遺伝的変異を有する患者さんが 5-20 年の経過でそれぞれの疾患をどの程度発症するのかを明らかにすることを目的としています。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学付属病院血液内科を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者は日本医科大学付属病院血液内科 大学院教授 山口博樹、研究事務局は日本医科大学付属病院血液内科 講師 永田安伸です。他の参加研究機関は日本医科大学千葉北総病院（研究責任者：血液内科 部長 横瀬 紀夫）、日本医科大学武蔵小杉病院（研究責任者：総合診療科 部長 塚田 弥生）、日本医科大学多摩永山病院（研究責任者：血液内科 部長 尾崎 勝俊）、東京大学医科学研究所（研究責任者：シーケンス技術開発分野・特任教授/東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカル情報生命専攻クリニカルシーケンス分野・教授 松田 浩一）です。

2003 年 1 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までに日本医科大学付属病院、日本医科大学千葉北総病院、日本医科大学武蔵小杉病院、日本医科大学多摩永山病院を受診された患者さんの診断名、臨床検査データ、遺伝子多型などを解析し、病気の発症リスクのある遺伝子多型とその病気の経時的な発症率の検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2025 年 3 月 31 日までです。

本研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：2003 年よりオーダーメイド医療実現化プロジェクト、もしくは 2013 年よりオーダーメイド医療の実現プログラムで同意を得て登録をした臨床情報、遺伝子解析情報。

情報の提供を行う機関 : 東京大学医科学研究所 (所長 : 中西 真)

情報の提供を受ける機関 : 日本医科大学付属病院 (院長 : 汲田 伸一郎)、日本医科大学千葉北総病院 (院長 : 別所 竜蔵)、日本医科大学武蔵小杉病院 (院長 : 谷合 信彦)、日本医科大学多摩永山病院 (院長 : 中井 章人)

情報の取得の方法 : オーダーメイド医療実現化プロジェクト、オーダーメイド医療の実現プログラムで取得

この研究に関する試料・情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、日本医科大学付属病院血液内科の山口博樹が医局のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータに保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄します。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、試料・情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 血液内科 山口博樹

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 24073

メールアドレス : hiroki@nms.ac.jp